

前回定例会(平成19年12月2日)以降の行政の動き

平成20年1月9日
新 潟 県

1 安全協定に基づく状況確認

- 平成19年12月4日 県、柏崎市、刈羽村
＜主な確認内容＞
 - ・ 2号機炉内点検状況
 - ・ 3号機タービン点検状況
 - ・ 6号機炉内点検状況、制御棒駆動装置分解点検状況
 - ・ 7号機タービン点検状況
- 平成19年12月11日(月例状況確認) 県、柏崎市、刈羽村
＜主な確認内容＞
 - ・ 1～7号機運転保守状況等について(11月分)
 - ・ 4号機炉心点検状況
 - ・ 7号機炉内点検状況
- 平成19年12月13日 県、柏崎市、刈羽村
＜主な確認内容＞
 - ・ 2号機炉内点検状況
 - ・ 5号機炉内点検状況
 - ・ 屋外ケーブル洞道での火災発生状況
- 平成19年12月25日 県、柏崎市、刈羽村
＜主な確認内容＞
 - ・ 4号機炉内点検状況
 - ・ 固体廃棄物貯蔵庫復旧状況及び仮設貯蔵庫建設状況
- 平成20年1月9日 県、柏崎市、刈羽村
＜主な確認内容＞
 - ・ 3号機炉心点検状況

2 断層再評価結果の未発表問題について

県、柏崎市及び刈羽村は、東京電力が平成15年に行った海域の活断層の再評価結果を自治体及び地域住民へ連絡・公表しなかったことについて、事実関係を精査し、原因と対策を報告するよう、平成19年12月12日に安全協定に基づき要請しました。

これを受けて、東京電力から平成19年12月21日に調査結果等の報告を受けました。

県は、東京電力に対して「活断層の問題は地域にとって大きな関心事であり、公表されなかったのは組織のリスクマネジメントに問題があった。」と指摘し、東京電力に対し、適正な対策の実施と経緯の地元への説明を求めました。また、県は今後、これらも含め充実・強化する技術委員会で確認していくことにしています。

3 新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会の充実・強化について

中越沖地震により明らかになった課題に関して、国や東京電力等の対応に対する専門的な検討を行うため、技術委員会の充実・強化を図ります。